



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年1月25日

上場会社名 株式会社カインス 上場取引所 東
コード番号 4556 URL <https://www.kainos.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長津行宏
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部本部長 (氏名) 林司 TEL 03-3816-4123
四半期報告書提出予定日 2024年2月2日 配当支払開始予定日 ー
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	3,790	1.6	794	13.5	811	12.3	577	16.0
2023年3月期第3四半期	3,728	7.5	699	5.7	722	7.6	497	8.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	138.01	ー
2023年3月期第3四半期	119.24	ー

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	8,387	6,182	73.7
2023年3月期	8,115	5,669	69.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 6,182百万円 2023年3月期 5,669百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	ー	0.00	ー	25.00	25.00
2024年3月期	ー	0.00	ー		
2024年3月期（予想）				25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,200	5.6	850	3.5	850	△0.5	570	0.3	136.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	4,558,860株	2023年3月期	4,558,860株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	343,200株	2023年3月期	384,800株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	4,182,380株	2023年3月期3Q	4,173,878株

(注) 期末自己株式には、「株式会社日本カストディ銀行(信託E口)」が保有する当社株式(2024年3月期3Q 233,500株、2023年3月期275,100株)が含まれております。また、「株式会社日本カストディ銀行(信託E口)」が保有する株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2024年3月期3Q 270,940株、2023年3月期3Q 275,300株)。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	1
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の収束に伴う社会経済活動の正常化が進み、景気は緩やかに回復しています。一方で、地政学的リスク等の影響による円安の進行や資源価格の高止まりを背景とした物価高等、依然として景気の先行きについては不透明な状況にあります。

臨床検査業界においては、新型コロナ検査市場が遺伝子検査を中心に大きく減少しましたが、かわってA群溶血性レンサ球菌やインフルエンザウイルス等の感染症が流行し、一時検査キットが不足しました。この様に、感染症検査をはじめ、診断や治療に欠かせない検査試薬や機器等の重要性に変化はなく、臨床的に価値ある検査の継続的な供給に支えていくことが求められています。

このような状況の中、当社におきましては、基幹領域である生化学検査試薬は、マルチキャリアプレーターを活用し、特に腎機能検査項目のひとつであるクレアチニン測定試薬のトップシェアを目指した積極的な販促活動を継続しています。また、敗血症診断に寄与するプロカルシトニンキット「LATECLE PCT試薬」の製造販売承認を2023年12月26日に取得し、2024年1月16日に上市しました。専用ではなく、汎用の生化学自動分析装置で測定できるため、今後多くの一般病院や夜間休日の診療において迅速で有用な情報を提供することが期待されます。

この結果、当第3四半期累計期間の当社売上高は、37億9千万円（前年同期比1.6%増）となりました。営業利益は、7億9千4百万円（前年同期比13.5%増）、経常利益は、8億1千1百万円（前年同期比12.3%増）、四半期純利益は、5億7千7百万円（前年同期比16.0%増）となりました。

検査分野別売上高

(単位：千円)

		前第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	
		金額	構成比	金額	構成比
製 品	生化学検査試薬	1,721,295	46.2	1,720,739	45.4
	免疫血清検査試薬	1,287,311	34.5	1,324,712	35.0
	その他	135,060	3.6	157,223	4.1
	計	3,143,667	84.3	3,202,676	84.5
商 品	生化学検査試薬	90,089	2.4	31,588	0.8
	免疫血清検査試薬	436,760	11.7	543,277	14.3
	その他	58,335	1.6	12,648	0.3
	計	585,185	15.7	587,514	15.5
合 計	生化学検査試薬	1,811,385	48.6	1,752,328	46.2
	免疫血清検査試薬	1,724,071	46.2	1,867,990	49.3
	その他	193,396	5.2	169,871	4.5
	計	3,728,853	100.0	3,790,190	100.0

(注) 数量については、取扱品目が多岐にわたり数量表示が困難なために記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における資産合計は、83億8千7百万円となり、前事業年度末と比べ2億7千1百万円の増加となりました。流動資産は55億4千3百万円となり、前事業年度末と比べ3億2千4百万円の増加となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金が2億3千万円、棚卸資産が1億9百万円増加したこと等によります。固定資産は28億4千4百万円となり、前事業年度末と比べ5千2百万円の減少となりました。その主な要因は、固定資産の取得により6千4百万円、投資有価証券が2千8百万円増加し、繰延税金資産が5千5百万円、減価償却の進捗に伴い8千7百万円減少したこと等によります。

当第3四半期会計期間末における負債合計は、22億4百万円となり、前事業年度末と比べ2億4千1百万円の減少となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金が1億3千7百万円増加し、未払法人税等が1億2千7百万円、未払費用が1億3百万円、賞与引当金が6千万円、借入金が5千万円減少したこと等によります。

当第3四半期会計期間末における純資産の額は61億8千2百万円となり、前事業年度末と比べ5億1千2百万円の増加となりました。その主な要因は、配当金の支払いによる減少と、四半期純利益により増加したこと等によります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月10日付「2024年3月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」で公表いたしました通期の業績予想に変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,019,848	3,026,162
受取手形及び売掛金	1,410,952	1,641,477
商品及び製品	404,634	357,251
仕掛品	69,957	117,785
原材料及び貯蔵品	274,853	384,146
その他	38,863	16,763
流動資産合計	5,219,109	5,543,587
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	581,032	564,530
土地	1,786,539	1,786,539
その他（純額）	179,472	181,124
有形固定資産合計	2,547,043	2,532,194
無形固定資産	31,118	21,394
投資その他の資産	318,582	290,425
固定資産合計	2,896,744	2,844,014
資産合計	8,115,854	8,387,601
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	448,184	585,417
短期借入金	440,000	540,000
未払法人税等	172,745	45,562
賞与引当金	124,300	63,500
その他	730,869	618,495
流動負債合計	1,916,099	1,852,975
固定負債		
長期借入金	400,000	250,000
株式給付引当金	10,570	10,570
役員株式給付引当金	40,883	18,447
その他	78,461	72,825
固定負債合計	529,914	351,843
負債合計	2,446,014	2,204,818
純資産の部		
株主資本		
資本金	831,413	831,413
資本剰余金	940,233	940,233
利益剰余金	4,122,770	4,588,745
自己株式	△268,897	△247,182
株主資本合計	5,625,520	6,113,210
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	44,319	69,572
評価・換算差額等合計	44,319	69,572
純資産合計	5,669,839	6,182,782
負債純資産合計	8,115,854	8,387,601

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	3,728,853	3,790,190
売上原価	1,801,832	1,814,284
売上総利益	1,927,020	1,975,905
販売費及び一般管理費	1,227,322	1,181,659
営業利益	699,697	794,246
営業外収益		
受取利息及び配当金	6,484	6,983
為替差益	9,964	9,001
業務受託料	11,580	5,130
その他	908	1,124
営業外収益合計	28,938	22,239
営業外費用		
支払利息	5,691	5,262
その他	504	—
営業外費用合計	6,195	5,262
経常利益	722,440	811,223
特別利益		
固定資産売却益	—	3,692
特別利益合計	—	3,692
特別損失		
固定資産除却損	1,528	2,127
特別損失合計	1,528	2,127
税引前四半期純利益	720,911	812,788
法人税、住民税及び事業税	199,531	182,584
法人税等調整額	23,700	53,000
法人税等合計	223,231	235,584
四半期純利益	497,680	577,204

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。